

水戸啓明 チアダンス部



野球部のリクエストを元にビッグバンド部と相談して選んだ曲をバックに応援

水戸啓明高校(全校生徒916人、田中睦啓校長)のチアダンス部は、同校の前身となる水戸短期大学附属高校OBで元中日ドラゴンズの春田剛監督率いる野球部を、明るい笑顔の応援で後押しする。

98年の創部以来、選手や観客を元気づけるチアスピリットを大切に、各部の応援やチアダンス大会に出場してきた。今年のチーム目標に「笑顔・声・あいさつ」を掲げ、正式部員7人に、今大会応援のための臨時部員6人を加えた13人で活動。顧問の大和田玲子教諭も「チームワークと明るい笑顔が抜群」と太鼓判を押す。

小野瀬由宇部長(3年)は野球部のマネージャーも兼務。間近で練習を見ている分、選手たちの気合いを感じている。「私も今年の応援に懸ける思いは強いです。笑顔を忘れず応援したい」と話す。副部長の菊池遥香さん(2年)は「一人ひとりに自分たちの声援が届くように応援したい」と意気込む。